



# みなみの風

坂下南小学校  
学校だより  
**NO. 185**  
R7. 11. 25  
(文責:校長 菅家 篤)

**ドリーム & チャレンジ！ ～あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん～**



**ドリーム & チャレンジ！企画**

## 仲間と自分のきずなアピール発表会 開幕！

学級閉鎖がすべて解消となり、実施を見合わせていた「仲間と自分のきずなアピール発表会」の1回目を21日に行いました。短時間で行うために、1回につき1、2グループの発表としました。

第1回目は、1年生の子どもたちが発表しました。会場に詰め掛けた仲間や先生方から温かい拍手がおくられ、発表した子どもたちはとても嬉しそうでした。次回以降は、状況を見て実施する予定です。



ナルトダンスと縄跳びのパフォーマンス 1年生



手拍子で盛り上げました

**P T A教育講演会 & 特別授業（5・6年生キャリア教育）の講師**

## 菅家ひかる氏の子ども時代 ～スポーツ少女がアナウンサーに～

下の記事は、以前、県内全ての小学生・保護者に配付された「リビング小学生新聞」に掲載されたものです。講師 菅家ひかる氏の子ども時代について書かれたものです。

P T A教育講演会は12月3日（水）に開催します。保護者の皆様、どうぞお気軽にご参加ください。



福島テレビ  
アナウンサー  
菅家ひかるさん

1995年生まれ、喜多方市出身。中央大学法学部政治学科卒業。2017年4月、福島テレビ入社。現在、テレポートプラスなどに出演中。

将来の夢は… アナウンサー でした

### どんな子ども時代でしたか…？

高校まで、会津地方で育ちました。ずっと「アナウンサー」には憧れていましたが、子ども時代を一言でいえば「スポーツ少女」。小学生の頃は、バスケットボール、水泳、陸上競技、器械体操と、さまざまな競技に挑戦し、中学でもバスケットに熱中していました。ヘルニアを患ったことから、高校では放送部へ入部。NHK杯全国高校放送コンテストで入賞したことで、より一層アナウンサーへの思いが強くなりました。大学3年生からは、アナウンススクールに入学。平日は学校とアルバイト、土・日曜日はスクールで滑舌や発声、原稿を読む練習などをする毎日でした。アナウンサーにとって、高い技術力も必要ですが、それより大事なのはさまざまな経験や人間力だと思います。スポーツを通じて身に付けた諦めない心や頑張った経験、チームワークの大切さなどが、今の仕事にも役立っています。

☆ 裏面に暗唱チャレンジ「勇気」に合格した子ども達の写真を掲載しております ☆



# 暗唱チャレンジ「勇気」合格者③

